

フィールド5 教育文化

次に、フィールド5 教育文化について、申し上げます。

まず、**学習活動の充実**についてでございます。

生涯学習機会の内容充実につきましては、生涯学習のまちづくりの推進を図るため、大学、高専等の高等教育機関と連携し、公民館、生涯学習センター等の学習プログラムの充実を図ってまいります。

生涯学習関連施設・機能の充実につきましては、新居浜小学校、浮島小学校、泉川小学校及び金栄小学校の運動場照明設備及び金栄小学校の防球ネットを更新いたします。

図書館機能の充実につきましては、市民の自主性、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会の提供、移動図書館の運営、ブックスタート実施事業等により他の関係機関とも連携しながら利用促進を図ってまいります。

次に、**地域づくりの推進**についてでございます。

地域課題を解決する住民活動の推進につきましては、公民館において、今後も地域住民の主体性を尊重した活動を推進するとともに、各校区の地域課題の実態を踏まえ、解決に向けて、地域教育力向上プロジェクト推進事業及び社会教育活性化支援プログラムを実施し、社会・地域の要請に応える、役に立つ社会教育事業を推進してまいります。

郷土愛を育むための活動の推進につきましては、多喜浜塩田等の地域資源を学ぶ学習機会を提供するほか、子ども達に様々な体験活動を提供することも夢未来事業を推進するとともに、郷土愛を育むこどもふるさと写生大会を実施してまいります。

次に、**家庭、地域の教育力の向上**についてでございます。

学社融合の推進につきましては、学校支援地域本部事業の定着を図り、地域で子どもたちを育てるとともに、子ども見守り隊の一層の活動充実を図ってまいります。

次に、**学校教育の充実**についてでございます。

地域に開かれた特色ある学校づくりにつきましては、「学校へ行こう日（デイ）」、「教育懇談会」、「持続可能な開発のための教育推進事業」、「いはまスクールエコ運動」等を実施し、学校・家庭・地域が連携して特色ある学校づくりに努めてまいります。

社会変化に対応した多様な教育の推進につきましては、児童生徒の基礎的な学力の向上と定着を図るため、標準学力検査を実施し、客観的な学力の把握・検証を行い、指導方法の改善に役立ててまいります。

また、児童の学習習慣の定着と学力向上を目指して、条件整備が整った学校から「放課後まなび塾」を開設し、放課後、児童が自主的に行う学習をサポートしてまいります。

さらに、別子銅山の近代化産業遺産について、体験活動を通して地域の発展に尽くした先人の功績を学ぶことにより、地域社会に対する誇りと愛情を育てるため、ふるさと学習に取り組んでまいります。

児童・生徒の健全育成につきましては、不登校、問題行動等の未然防止と早期対応のために、あすなろ教室での活動のほか、スクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関との連携を深めるとともに、スクールカウンセラー、ハートなんでも相談員の拡充を図り、相談活動の充実に努めてまいります。

また、学級生活の満足度や意欲についてのアンケート（ $Q-U$ ）を実施し、いじめや不登校などの問題行動等の未然防止と学級経営改善に役立ててまいります。

さらに、フッ化物洗口を市内全小学校で実施し、虫歯予防に取り組むとともに、尿検査、心臓検診の二次検診費用の公費負担により、保護者の経済的負担軽減を図ってまいります。

教育施設・教育環境の整備・充実につきましては、屋内運動場等の天井等に対する非構造部材耐震対策事業を実施するほか、大生院小学校プール改築工事を実施いたします。

また、学校給食の安全・安心を確保するため、給食施設の適正な維持管理を図るとともに、「学校給食衛生管理基準」に適合した施設に移行するための準備を進めてまいります。

さらに、学校図書館支援員の拡充や蔵書の充実を行い、調べ学習や図書資料を使った探究的学習ができる環境づくりを行うなど、学校図書館機能の一層の充実を図ってまいります。

幼児教育の推進につきましては、多子世帯の幼稚園の園児保護者の経済的負担を軽減するため、就園奨励事業の充実・強化を図ってまいります。

次に、**特別支援教育の充実**についてでございます。

早期からの教育相談・支援の充実につきましては、「こども発達支援センター」

を特別支援教育、発達支援の中核的機関とし、個別相談、幼稚園・保育園・小中学校などへの巡回相談、就学相談など地域における総合相談支援体制を充実させてまいります。また、子ども一人ひとりの教育的ニーズに対応した個別の支援計画（にっこにこ）の作成、効果的な活用により、関係機関との連携を強化しながら、生涯にわたる一貫した支援を行ってまいります。

特別支援教育の充実・体制の整備につきましては、肢体不自由などの障がいのある幼児・児童・生徒が、就園・就学するにあたり、安全の確保など学校生活に支障をきたさないように、特別支援学級指導員、学校生活介助員を適正に配置して受入体制の環境整備を図るとともに、支援の必要な児童の学習支援や学級運営の安定化を図るために、小学校に学校支援員を派遣してまいります。

地域生活における自立に向けた支援体制の整備につきましては、平成27年4月より新居浜特別支援学校の分校として、肢体不自由のある小・中学部、高等部の児童生徒を対象とした新居浜特別支援学校川西分校が開校となりますことから、これまで以上に共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育の推進を図るとともに、特別支援学校のセンター的機能の活用を行ってまいります。

次に、芸術文化の振興についてでございます。

芸術文化活動の推進につきましては、プロの芸術家による学校出前コンサートを行うとともに、地域の演奏家を学校などに派遣し、芸術文化を体験できる諸行事を開催いたします。また、市民団体が実施する芸術文化事業に助成することにより地域の芸術文化の向上を図ってまいります。

芸術文化施設の整備・充実につきましては、総合文化施設が平成27年度にいよいよオープンいたします。人々の出会いと交流を育み、JR新居浜駅前にぎわいづくりの拠点として、「創る・学ぶ・育む」という施設コンセプトに基づき、市民の皆様と共に、様々な事業を実施してまいります。

また、郷土美術館につきましては、新施設への移管が円滑に行えるよう取組を進めてまいります。

次に、スポーツの振興と競技力の向上についてでございます。

社会体育の推進につきましては、健康増進と地域の連帯感の醸成、子ども達の健全育成を図るため、地域スポーツ育成事業に取り組むなど、いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しむことができる環境づくりを進めてまいります。

競技スポーツの振興につきましては、平成29年度に開催されるえひめ国体の成功に向けて、市民の皆様方と組織する実行委員会の中で協議してまいりま

す。また、多くの本市選手が活躍できるよう競技力向上を図ってまいります。

施設環境の整備につきましては、えひめ国体に向け、選手の皆様が安全かつ快適に競技できるよう、施設等整備を進めてまいります。

また、市民体育館の耐震補強工事を実施するほか、体育施設の改修・修繕を計画的に実施し、市民が安全・快適に利用できるよう努めてまいります。

次に、近代化産業遺産の保存・活用の充実についてでございます。

別子銅山の近代化に携わった人々に学び、次世代へ伝承・発信を促進につきましては、広瀬歴史記念館において特別企画展を開催するほか、星越町の元社宅で鷺尾勘解治氏のパネル等企画展の開催などを通して、別子銅山の歴史的意義を広く紹介いたします。

別子銅山近代化産業遺産の保存・整備の推進につきましては、重要文化財旧広瀬家住宅のPRと保存活用に努めるほか、端出場水力発電所の文化財としての保存活用計画の策定に取り組んでまいります。